

習熟度に応じた授業って？

向陽台小では、3～6年生までの算数の授業で児童の習熟度に応じ、クラスを「じっくり」、「のびのび」、「ぐんぐん」の3つに分けています。



向陽台小学校
はんが い まりあ
半谷 真理亜 教頭先生

児童は、図形や計算など、単元ごとに先生と相談してクラスを選ぶことができます。得意なことはより得意に、苦手なことはじっくりと克服していきます。



算数の授業風景。習熟度に応じたクラスに別れ、少人数で学習します。



子どもたち1人ひとりの習熟度に応じたきめ細かい指導を行うため、小学校10校に学習支援員を配置しています。学習支援員は、習熟度別にグループ分けされた子どもたちの授業を担当します。つまづきの早期発見や早期解消を図ることにより、児童が生き生きと学習に取り組むなどの成果が表れています。

3 学習支援員の配置



「e-ラーニング」の参加申し込みは、各学校で受け付けています。登録、利用は無料です。

「e-ラーニング」は、千歳科学技術大学が開発した学校や家庭でインターネットを使って学習するシステムです。教科書の内容に動画や音声を加えた教材を活用して、自分のペースで繰り返し学習することが出来ます。教科は、小学校3年生以上の算数、理科、社会、中学校の数学、理科、社会、英語から選ぶことができます。

4 e-ラーニングの活用

【事業例】

- **アイヌ文化学習**
アイヌの歴史や人権などについて学習しています。
- **オープンスクール**
小学6年生を対象に、中学校で歓迎集会や体験授業を行っています。
- **空港チャレンジ**
新千歳空港で外国人と英会話交流を行います。

アクティブスクール事業は、学校が行う特色ある教育活動を支援する事業です。学校で行う地域の自然、人材など千歳の豊かな教育資源を活用した総合的な学習の時間での活動や英語を用いたコミュニケーション能力を育成する英語教育活動などを支援しています。

5 アクティブスクール

学力向上検討委員会

平成24年度に児童生徒の学力向上を目指すため、小中学校の教員、教育委員会の職員による学力向上検討委員会を立ち上げました。この委員会は、学校への学習指導に関する指導・助言や教材、学習方法に関する調査、研究を行っています。

主な内容

- ①学力テストの結果などから、児童生徒の理解が進んでいない分野を抽出し、課題の把握と課題解決に向けた授業改善の検討
- ②「児童生徒質問紙」の調査結果から、家庭での過ごし方や学習に対する意識の傾向を把握し、その課題と対策の検討
- ③学校の教育課程や学習指導、生徒指導の傾向を把握し、その課題と対策の検討
- ④教員が継続的に授業改善に活用できるプリントの作成
- ⑤コーディネーション運動の普及と促進
※学力の向上は、体力の向上と密接に関係していることから、遊びの要素を取り入れながらリズムやバランスを養う、コーディネーション運動の普及に取り組んでいます。

未来への飛翔

「すべては子どもたちのために」

学力向上

の取り組み 前編

千歳の未来を担う子どもたちが夢や希望を持ち、変化の激しいこれからの社会を自立して生きていくためには、「確かな学力、豊かな心、健やかな体」をバランス良く育てることが大切です。

千歳市教育委員会では、子どもたちの基礎的、基本的な学力の定着を図るため、学校・家庭・地域などと連携してさまざまな取り組みを行っています。

11、12月の2回にわたり、取り組みの一部を紹介します。



電子黒板を使った授業風景。電子黒板には、教科書、写真、動画などを映したり、電子ペンで画面に直接書き込むことができ、子どもの関心や集中力を高めることができます。

ICTとは、インターネットなどの情報通信技術の略称です。ICT機器を授業で活用できるように、平成25年度から平成27年度までの3年間で、電子黒板、実物投影機、ブルーレイレコーダーを全ての小中学校に配置します。ICTを活用することで、より魅力ある分かりやすい授業を実施でき、子どもたちの理解や思考を深め、確かな学力を身につけることにつながります。

また、教育委員会では、教員を対象としたICT機器の操作方法や活用事例についての研修を実施するなど、ICTを活用した指導力の向上に取り組んでいます。

1 ICT機器の活用

教員になりたい気持ちがより高まりました！

実際の教育現場を見てみたいと思い、大学2年の冬休みに、はじめて学習サポート事業に参加しました。これまで、4回参加しています。

子どもたちは、授業がはじまったときは緊張していましたが、たくさん声をかけてあげることで少しずつ緊張がほぐれ、積極的に質問してくれました。

教えることの難しさなど、大学の授業だけでは味わえない貴重な経験ができ、教員になりたい気持ちが高まりました。



うちやま やすたか
内山 泰孝 さん
千歳科学技術大学4年

小中学校の夏休みや冬休みを利用した補充学習として、千歳科学技術大学で教職課程を履修している学生の協力により、学習サポート事業を実施しています。今年の夏休みには、14校の小中学校で実施し、43人の学生が各学校に分かれて、子どもたちに親しみやすい雰囲気での学習をサポートしていました。

2 学生ボランティアの学習サポート事業

12月号では

学力向上の取り組み 後編

と題し引き続き学力向上の取り組みについて紹介します。

【記事のお問い合わせ】
教育部学校教育課学校教育係
☎(24) 0839

